



次期自転車ネットワーク計画 整備計画路線の選定について

路線選定の基本方針

1. 「整備計画路線」の選定について

- 本計画期間(R7年度～令和11年度)の「整備計画路線」について、施工中である令和7年度を除く、令和8年度から令和11年度までの4年間の路線選定を行う。

The diagram illustrates the integration of two plans. At the top, a yellow arrow labeled '大分市自転車活用推進計画' (Oita City Bicycle Utilization Promotion Plan) points to a pink arrow labeled '「第2次大分市自転車活用推進計画」' (2nd Oita City Bicycle Utilization Promotion Plan). Below this, a green arrow labeled '大分市自転車走行空間ネットワーク整備計画 (R3～R7年度)' (Oita City Bicycle Travel Space Network Construction Plan (R3～R7)) points to a white triangle labeled '統合' (Integration). The main table below is framed by a red border.

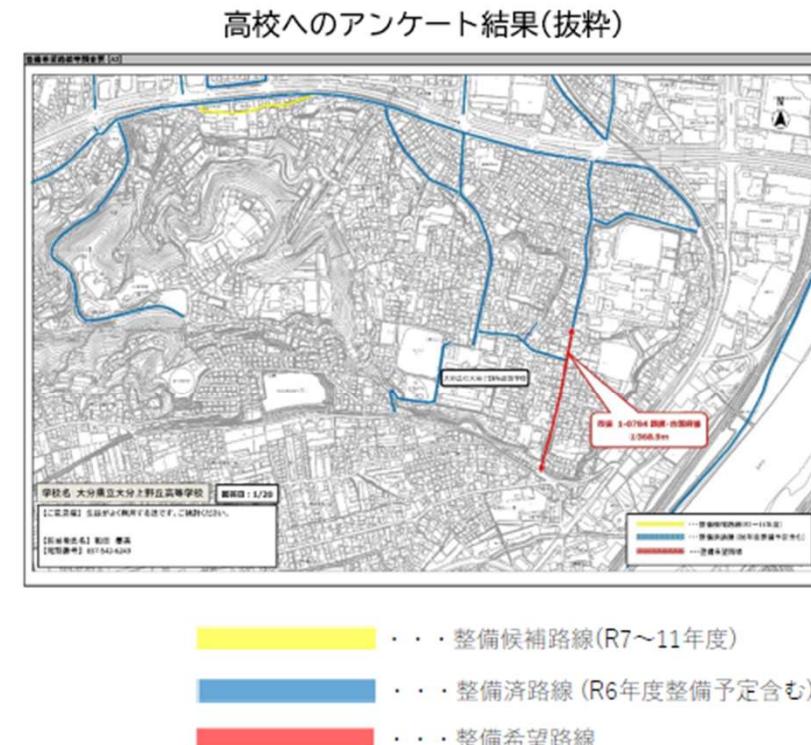
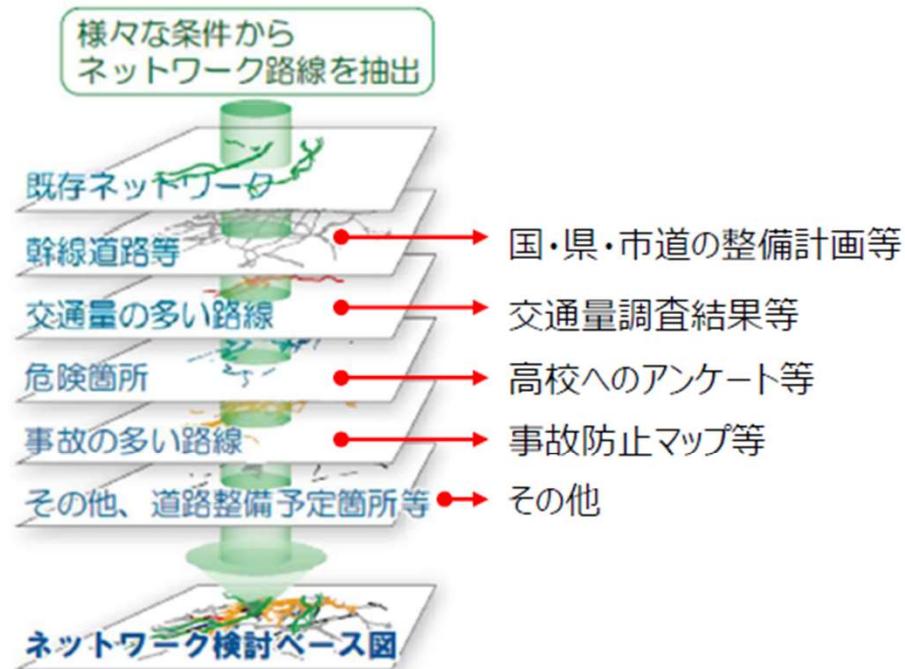
年度	令和2年度～令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
目標	25km/5年			25km/5年		
実績	31.994km	約4.0km (見込み)		今回「整備計画路線」を選定 (21km程度)		

路線選定の基本方針

2. 第2回大分市自転車活用推進協議会で提示した内容（再掲）

C. ネットワーク整備計画の検討

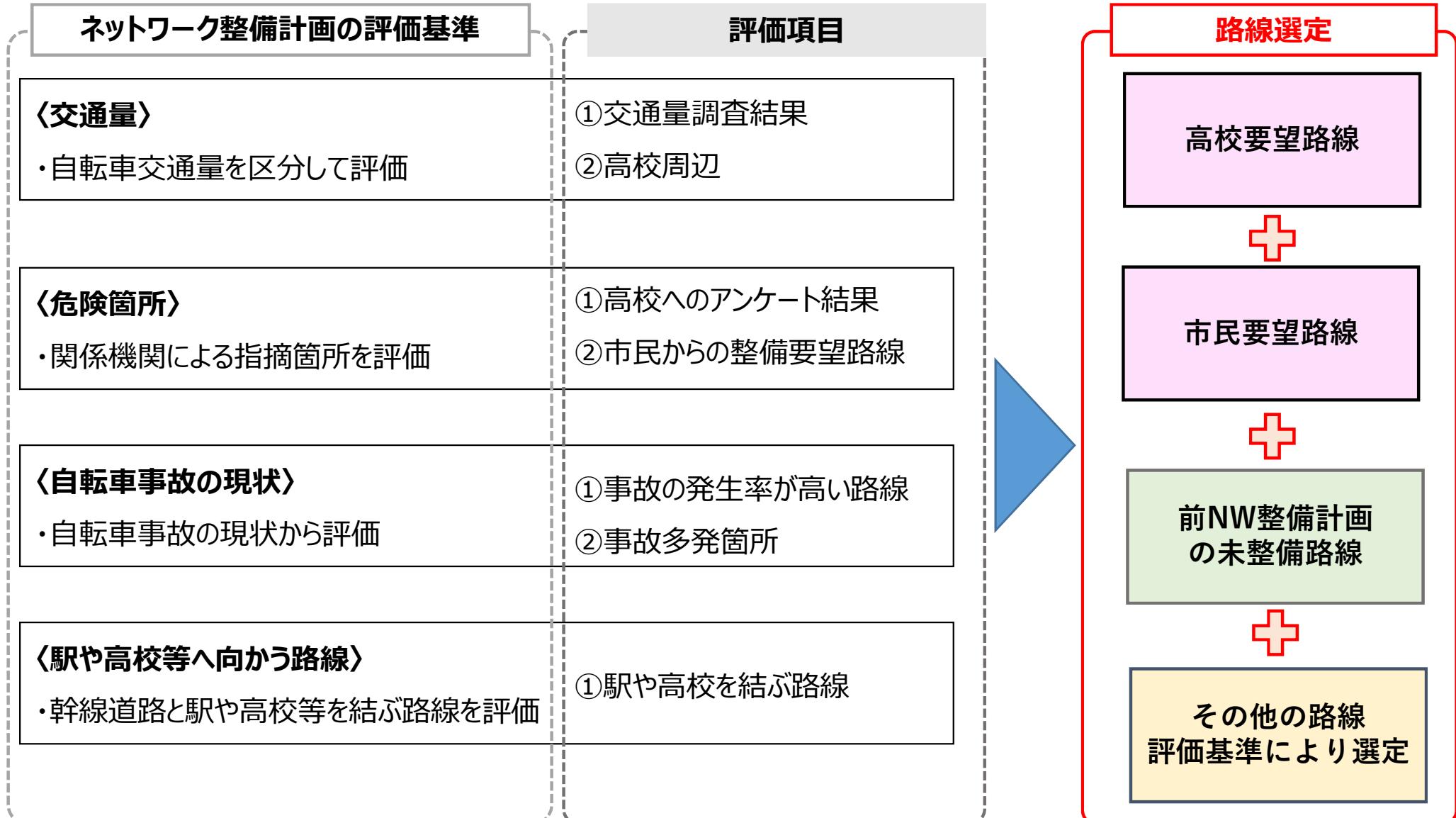
- ハード整備の方向性における「自転車利用の多い高校や駅の周辺」、「幹線道路整備と連動した整備」として、「高校へのアンケート」及び「国・県・市道の整備計画」を中心に路線を抽出し、必要に応じて、事故発生状況等の諸条件を考慮しながら、次期整備路線の選定を行う。



路線選定の基本方針

3. 路線の評価指標

○自転車走行空間ネットワーク整備計画における評価基準をもとに、次期整備計画路線を選定する。





次期ネットワーク整備計画路線の選定

1. 高校から整備要望のあった路線

- 自転車利用者の多くを占める高校生が集中する高校周辺は、自転車「**交通量**」が多い箇所となる。高校から整備要望のあった路線を次期NW計画の整備対象路線として位置づける。

※要望路線の内、以下の路線については次期NW計画における整備計画路線には選定せず、別途対応とする。

- 市道 今津留・東浜線（大分商業高校） ⇒ **今年度整備完了予定**
 - 道路法の道路とならない学校用地等の通路（鶴崎工業・雄城台高校） ⇒ **学校施設管理者と協議**
 - 主要地方道 坂ノ市中戸次線（大分東高等学校）
 - 県道 大分港線、主要地方道 大在大分港線（大分東明高等学校）
 - 県道 小挾間大分線（福德学院高等学校）
- } ⇒ **当該高校への個別ヒアリング実施
道路管理者にて整備手法等を検討中**

①高校要望路線：17路線・10.42 km



次期ネットワーク整備計画路線の選定

2. 市民から整備要望のあった路線

○地域から「交通安全施設等設置申請書」が提出され、道路管理者がその整備を計画している路線については、各地域の道路利用の実態を反映した「**危険箇所**」と判断されることから、優先的に整備を進める必要がある。

これを踏まえ、市民から整備要望のあった路線を次期ネットワーク計画の整備計画路線として位置づける。

②市民要望路線：1路線・0.46 km

※今後、市民要望により路線が追加される可能性あり。

3. 前ネットワーク整備計画の未整備路線

○前ネットワーク整備計画の未整備路線については、今回の見直しと同等の評価指標により路線選定を行つており、優先的に整備を進める必要がある路線である。

これを踏まえ、前ネットワーク整備計画の未整備路線を、次期ネットワーク整備計画の整備計画路線として位置づける。

※未整備路線の内、以下の路線については、次期ネットワーク計画における整備計画路線には選定しない。

- 荷揚・碩田2号線
 - 荷揚3号線
 - 星和台1号線(大分工業高等学校)
 - 芳河原団地4号線(大分工業高等学校)
- } ⇒ 関連工事により当面施工不可
- } ⇒ 学校要望により施工不可
(「自転車を降りる区間」として指導)
ネットワーク計画路線から削除

③前NW整備計画の未整備路線：2路線・1.32 km



次期ネットワーク整備計画路線の選定

4. その他の路線

- 下記の評価基準を踏まえ、本市における整備計画やネットワークの連続性の確保等を考慮したうえで、方針（「市全体へネットワークの取組を順次広げる」）に沿った路線を選定し、次期NW整備計画の計画路線として位置づける。

〈評価基準〉

■「交通量」調査結果

- ・R3に実施した交通量調査結果をもとに分析し、以下の条件に該当する路線を評価

- ①自転車交通量が多い路線(500台／日以上※)
- ②歩行者交通量が多い路線(500人／日以上※)

※国土交通省道路局：「自転車通行帯に関する道路構造令の改正の概要等について」より、自転車交通量が多い路線は「500台／日以上」、歩行者交通量が多い路線は、「500人／日以上」を目安とした。

■「自転車事故の現状」

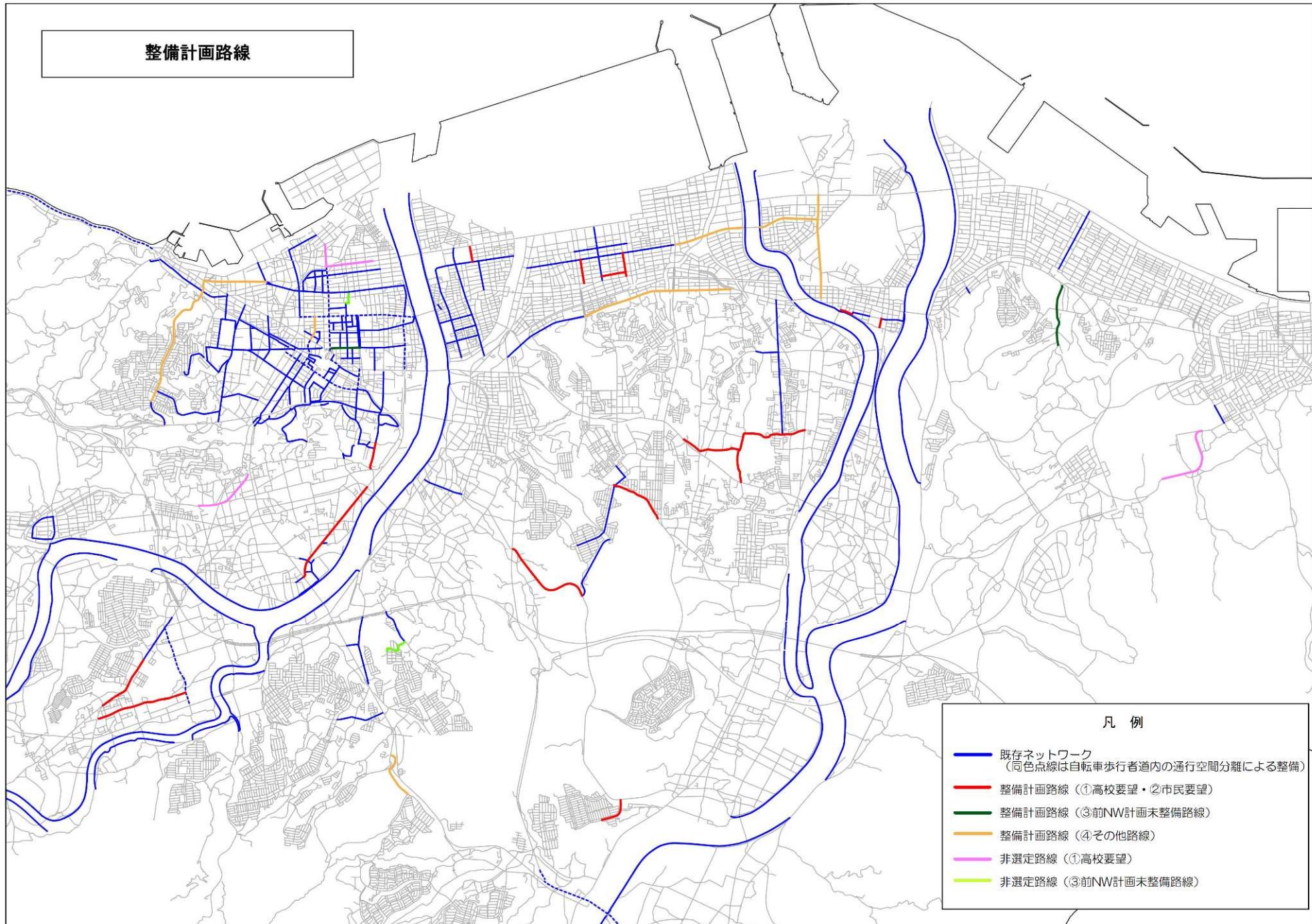
- ・警察庁HPで公開されている「交通事故統計情報のオープンデータ」をもとに、2019年から2024年までの自転車に関する事故データをGIS上で分析し、以下の条件に該当する路線を評価

- ①事故発生率が高い路線（1kmあたりの事故件数が多い路線で2件以上の事故が発生している路線）
- ②事故多発箇所（半径25m以内の範囲で3件以上の事故が発生している箇所）

④他の路線：11路線・9.45km



ネットワーク整備計画(素案) [R8年度～11年度]





次期ネットワーク整備計画路線

2. 次期ネットワーク整備計画路線 選定表

①【高校整備要望路線】：17路線 10.42 km

種別	路線名	延長
国道	10号	1612.4
国道	442号	903.6
市道	顯徳・古国府線	377.2
市道	中津留・西浜線	214.9
市道	原新町・日吉町3号線	329.7
市道	新貝・新栄町3号線	339.2
市道	新栄町・高松線	353.4
市道	片島松岡バイパス線	1384.8
市道	南鶴崎6号線	170.8

種別	路線名	延長
市道	南鶴崎12号線	121.0
市道	猪野3号線	289.3
市道	猪野・森町線	1732.6
市道	明野南45号線	834.1
市道	葛木5号線	477.9
市道	玉沢東西1号線	757.1
市道	市9号線	104.7
市道	市玉沢線	419.3

②【市民整備要望路線】：1路線 0.46 km

種別	路線名	延長
市道	京が丘南7号線	461.9



次期ネットワーク整備計画路線

2. 次期ネットワーク整備計画路線 選定表

③【前計画未整備路線】: 2路線 1.32 km

種別	路線名	延長
市道	府内・金池線	404.0
市道	大在駅・一木線	911.5

④【その他の路線】: 11路線 9.45 km

種別	路線名	延長
市道	勢家・王子北線	866.3
市道	中央・住吉1号線	339.6
市道	高崎団地・椎迫線	406.0
市道	高崎1号線	1617.9
市道	松原三川新町線	1004.0
市道	牧・高城西町線	911.7

種別	路線名	延長
市道	鶴崎三佐線	1479.7
市道	山津高城南線	1263.2
市道	海原東西6号線	554.7
市道	三佐東西3号線	291.8
市道	高江ニュータウン1号線	715.8



**R8年度～R11年度までの4年間
全31路線、計21.65 kmを次期ネットワーク整備計画路線として選定**